

2011年理工B方式第2問

2 四面体OABCを考える。また $\vec{a} = \vec{OA}$, $\vec{b} = \vec{OB}$, $\vec{c} = \vec{OC}$ とおく。次の問に答えよ。

(1) 線分ABを2:1に内分する点をDとする。このとき \vec{OD} を \vec{a} , \vec{b} を用いて表すと

$$\vec{OD} = \frac{\boxed{}}{\boxed{}} \vec{a} + \frac{\boxed{}}{\boxed{}} \vec{b}$$

である。

(2) 線分BCを1:3に内分する点をEとし、直線CDとAEの交点をPとする。 \vec{OP} を \vec{a} , \vec{b} , \vec{c} を用いて表すと

$$\vec{OP} = \frac{1}{\boxed{}} (\boxed{} \vec{a} + \boxed{} \vec{b} + \boxed{} \vec{c})$$

である。

(3) 四面体OAPCの体積は、四面体OABCの体積の $\frac{\boxed{}}{\boxed{}}$ 倍である。